

資料編

1. 掲載図表索引

要約編

第1章 図表なし

第2章

- 図表1 国立、公立、私立大学別 登録商標の指定区分別件数 2
- 図表2 登録件数が多い16類、41類、42類を除いた指定区分別の登録件数 2

第3章

- 図表3 調査内容の概要 3
- 図表4 大学ブランドの活用に関する規則等の有無 4
- 図表5 大学にとって基本的な商標とそれ以外の商標の管理・活用上の区別をしているか
..... 5
- 図表6 大学ブランドの活用に対する考え方 5
- 図表7 大学ブランドを活用した産学連携商品の種類別の割合 6
- 図表8 大学ブランド活用の発案者 7
- 図表9 大学ブランドを活用した産学連携成果の普及の阻害要因 8
- 図表10 大学が産学連携成果に大学ブランドを表示させる目的 8
- 図表11 大学から見た企業が大学ブランドを活用する理由 9
- 図表12 大学ブランド・ライセンス料に対する考え方 10
- 図表13 商標法30条1項、31条1項の認識度 11

第4章

- 図表14 大学ブランドの活用に対する企業の考え方 12
- 図表15 産学連携成果へ使用した大学ブランドの形態と出現回数 13
- 図表16 大学ブランド商品の普及の状況 14
- 図表17 産学連携成果の普及への課題 14
- 図表18 大学ブランドを活用する目的 15
- 図表19 企業が妥当と考える大学ブランド・ライセンス料 16

本編

第1部 図表なし

第2部

第1章

- 図表2.1.1 文献その他の情報源 18

第2章 図表なし

第3章

- 図表2.3.1 ヒアリング先の分類と対象数 19

図表 2.3.2	ヒアリング先大学 一覧表	20
図表 2.3.3	ヒアリング先企業 一覧表	21
図表 2.3.4	経済産業省・経済産業局の管轄地域	21
図表 2.3.5	ヒアリング実施大学の平成 22 年度産学連携件数	22
図表 2.3.6	調査内容の概要	23
図表 2.3.7	ヒアリング項目一覧表	24

第 3 部

第 1 章

図表 3.1.1	大学の商標登録に関する問題	25
図表 3.1.2	大学のブランド戦略に関する情報	25
図表 3.1.3	大学のライセンス方針	26
図表 3.1.4	大学ブランドの使用料と用途	27
図表 3.1.5	大学ブランドを活用した産学連携成果の普及の状況	35

第 2 章

図表 3.2.1	設立主体別の大学数と保有する登録商標件数	29
図表 3.2.2	設立主体別の大学数	30
図表 3.2.3	設立主体別の登録商標保有件数の割合	30
図表 3.2.4	国立大学の登録商標件数ランキング	31
図表 3.2.5	国立大学・登録商標件数別分布	31
図表 3.2.6	国立大学・登録商標件数別の分布割合	32
図表 3.2.7	公立大学の登録商標件数ランキング	33
図表 3.2.8	公立大学 登録商標件数別の分布割合	33
図表 3.2.9	私立大学の登録商標件数ランキング	34
図表 3.2.10	私立大学の登録商標件数範囲別分布	35
図表 3.2.11	私立大学の登録商標件数範囲別分布の割合	35
図表 3.2.12	民間企業との共同研究実施件数のランキング	36
図表 3.2.13	民間企業との共同研究実績件数と登録商標件数	37

第 3 章

図表 3.3.1	産学連携成果への大学ブランド活用事例	38
図表 3.3.2	商標登録された商品名と大学名を併用した事例	40
図表 3.3.3	調査で抽出された大学ブランドを活用した産学連携成果の商品種類別件数	41
図表 3.3.4	調査で抽出された大学ブランドを活用した産学連携成果の商品種類別件数	41
図表 3.3.5	調査で抽出された産学連携成果への大学ブランド活用商品の種類別割合	42
図表 3.3.6	商品と関連していると考えられる登録商標件数	43
図表 3.3.7	近畿大学が登録している、商品と関連していると考えられる商標	44
図表 3.3.8	山口大学が登録している、商品と関連していると考えられる商標	45
図表 3.3.9	秋田県立大学が登録している、商品と関連していると考えられる商標	45
図表 3.3.10	鹿児島大学が登録している、商品と関連していると考えられる商標	46

図表 3.3.11	京都大学が登録している、商品と関連していると考えられる商標	46
図表 3.3.12	大学名等を商標的に使用した事例	47
図表 3.3.13	大学名等を簡略化された説明とともに使用した事例	49
図表 3.3.14	大学名等を説明文の中で使用した事例	51

第4章

図表 3.4.1	国立大学・公立大学・私立大学別 登録商標の指定区分別件数	53
図表 3.4.2	国立大学・公立大学・私立大学別 登録商標の指定区分件数の割合	54
図表 3.4.3	登録件数が多い指定区分の大学種別の登録割合	55
図表 3.4.4	登録件数が多い16類、41類、42類を除いた指定区分別の登録件数	55
図表 3.4.5	登録件数が多い16類、41類、42類を除いた指定区分別の登録件数	56

第5章

図表 3.5.1	商標に関して記載のある規程等の有無	58
図表 3.5.2	商標に言及した規程類を持つ32校の規程類の種類別割合	58
図表 3.5.3	商標の出願～登録に至るプロセスに関する規則の有無	59
図表 3.5.4	大学ブランドの活用に関する規則等の有無（全45校）	60
図表 3.5.5	大学ブランドの活用に関する規則等の有無（国公立A 6校）	60
図表 3.5.6	大学ブランドの活用に関する規則等の有無（私立9校）	61
図表 3.5.7	登録商標の管理部門（全45校）	62
図表 3.5.8	商標出願前に行う第三者の登録商標調査の実施者（42校）	63
図表 3.5.9	商標出願前に行う第三者の登録商標調査の実施者（国公立A 6校）	64
図表 3.5.10	商標出願前に行う第三者の登録商標調査の実施者（私立9校）	64
図表 3.5.11	大学にとって基本的な商標とそれ以外の商標の管理・活用上の区別 （全45校）	65
図表 3.5.12	大学にとって基本的な商標とそれ以外の商標の管理・活用上の区別 （国公立A 6校）	66
図表 3.5.13	大学にとって基本的な商標とそれ以外の商標の管理・活用上の区別 （私立9校）	66
図表 3.5.14	大学にとって基本的な商標とそれ以外の商標の管理・活用上の区別 （国公立B 30校）	66
図表 3.5.15	自大学名の著名性について（全45校）	68
図表 3.5.16	自大学名の著名性について（国公立A 6校）	68
図表 3.5.17	自大学名の著名性について（私立9校）	69
図表 3.5.18	出願する商標を決定する過程での問題の有無（42校）	70
図表 3.5.19	商品及び役務の区分・指定商品・指定役務の決め方（全45校）	71
図表 3.5.20	商品及び役務の区分・指定商品・指定役務の決め方（国公立A 6校）	71
図表 3.5.21	出願から登録までのプロセスで生じた問題（回答があった40校）	72
図表 3.5.22	商標出願から登録のプロセスにおけるTL0の関与の度合い（32校）	73
図表 3.5.23	商標出願から登録までのプロセスでの不便さの有無（42校）	74
図表 3.5.24	不便さの具体的内容（不便ありとした11校）	74

図表 3.5.25	大学ブランド活用方針の有無（全 45 校）	75
図表 3.5.26	大学ブランドの活用に対する姿勢（全 45 校）	76
図表 3.5.27	大学ブランドの活用に対する姿勢（私立 9 校）	76
図表 3.5.28	大学ブランドの活用に対する姿勢（国公立 A 6 校）	76
図表 3.5.29	大学ブランドの活用に対する姿勢（国公立 B 30 校）	77
図表 3.5.30	大学ブランドの活用を担当・推進する部署の有無（全 45 校）	79
図表 3.5.31	大学ブランド活用を担当・推進する部署（全 45 校）	79
図表 3.5.32	大学ブランド活用事例の有無（全 45 校）	80
図表 3.5.33	大学ブランドを活用した件数と大学数（39 校）	81
図表 3.5.34	大学ブランド活用件数の分布（39 校）	81
図表 3.5.35	大学ブランド活用件数の分布（私立 7 校）	82
図表 3.5.36	大学ブランド活用件数の分布（国公立 A 6 校）	82
図表 3.5.37	大学ブランド活用件数の分布（国公立 B 26 校）	83
図表 3.5.38	産学連携商品の種類とその商品数（国交私立 39 校、82 件）	83
図表 3.5.39	大学ブランドを活用した産学連携商品の種類別の割合（国公立 39 校）	84
図表 3.5.40	大学ブランドを活用した産学連携商品の種類別の割合（国公立 32 校）	84
図表 3.5.41	大学ブランドを活用した産学連携商品の種類別の割合（私立 7 校）	85
図表 3.5.42	大学ブランド活用商品の種類と割合（国公立大学 A6 校、B26 校の比較）	85
図表 3.5.43	産学連携成果へ使用した大学ブランド（国公立 39 校）	86
図表 3.5.44	産学連携成果へ活用・使用した大学ブランド（私立 7 校）	87
図表 3.5.45	産学連携成果へ活用・使用した大学ブランド（国公立 A 6 校）	87
図表 3.5.46	大学ブランド活用の発案者（国公立 39 校）	88
図表 3.5.47	大学ブランド活用の発案者（私立 7 校）	88
図表 3.5.48	大学ブランド活用の発案者（国公立 A 6 校）	89
図表 3.5.49	大学ブランド活用の発案者（国公立 B 26 校）	89
図表 3.5.50	大学ブランド活用の発案時期（82 件）	90
図表 3.5.51	大学ブランド商品の普及状況（国公立 39 校）	91
図表 3.5.52	大学ブランド商品の普及状況（私立 7 校）	91
図表 3.5.53	大学ブランド商品の普及状況（国公立 A 6 校）	92
図表 3.5.54	大学ブランド商品の普及状況（国公立 B 26 校）	92
図表 3.5.55	大学ブランド商品の販売地域（39 校）	93
図表 3.5.56	大学が産学連携成果に大学ブランドを表示させる目的（37 校）	94
図表 3.5.57	大学が産学連携成果に大学ブランドを表示させる目的（私立 6 校）	95
図表 3.5.58	大学が産学連携成果に大学ブランドを表示させる目的（国公立 A5 校）	95
図表 3.5.59	大学ブランドを活用したことによる「大学ブランド価値」の変化 （国交私立 39 校）	96
図表 3.5.60	産学連携成果へ大学ブランドを活用した件数	96
図表 3.5.61	大学から見た企業が大学ブランドを活用する理由（43 大学）	97
図表 3.5.62	大学ブランドを活用した産学連携成果の普及に関する問題・課題（全 45 校）	99
図表 3.5.63	大学ブランドを活用した産学連携成果の普及の阻害要因（全 45 校）	99

図表 3.5.64	ライセンス可否の検討段階における問題、検討事案等（全 45 校）	101
図表 3.5.65	大学ブランド・ライセンス契約相手の評価（全 45 校）	103
図表 3.5.66	大学ブランド・ライセンス契約相手の評価（私立 9 校）	103
図表 3.5.67	大学ブランド・ライセンス契約相手の評価（国公立 A 6 校）	104
図表 3.5.68	大学ブランド・ライセンス契約相手の評価（国公立 B 30 校）	104
図表 3.5.69	大学ブランド・ライセンス契約での品質条項の有無（国公立 39 校）	105
図表 3.5.70	大学ブランド・ライセンス契約での品質条項の有無（私立 7 校）	106
図表 3.5.71	大学ブランド・ライセンス契約での品質条項の有無（国公立 A 6 校）	106
図表 3.5.72	大学ブランド・ライセンス契約での免責条項の有無（国公立 39 校）	107
図表 3.5.73	ライセンス対象範囲の記載内容について（国公立 39 校）	118
図表 3.5.74	ライセンス対象範囲の記載内容について（私立 7 校）	109
図表 3.5.75	ライセンス対象範囲の記載内容について（国公立 A 6 校）	109
図表 3.5.76	大学ブランド・ライセンス料に対する考え方（全 45 校）	110
図表 3.5.77	大学ブランド・ライセンス料に対する考え方（私立 9 校）	110
図表 3.5.78	大学ブランド・ライセンス料に対する考え方（国公立 A 6 校）	111
図表 3.5.79	大学ブランド・ライセンス料に対する考え方（国公立 B 30 校）	111
図表 3.5.80	ライセンス金額に関する学内規則の有無（有償と回答した 32 校）	112
図表 3.5.81	ライセンス料の支払い方法（全 45 校）	112
図表 3.5.82	ライセンス料の支払い方法（私立 9 校）	113
図表 3.5.83	ライセンス料の支払い方法（国公立 A 6 校）	113
図表 3.5.84	ライセンス料の支払い方法（国公立 B 30 校）	113
図表 3.5.85	商標法 30 条 1 項、31 条 1 項の認識度（国公立大学 36 校）	114
図表 3.5.86	商標法 30 条 1 項、31 条 1 項に対する大学の対応（国公立 A 6 校）	115
図表 3.5.87	商標法 30 条 1 項、31 条 1 項に対する大学の対応（国公立 B 30 校）	115
図表 3.5.88	大学ブランド・ライセンス契約の大学側契約者（全 45 校）	116
図表 3.5.89	大学ブランド・ライセンス契約の大学側契約者（私立 9 校）	117

第 6 章

図表 3.6.1	大学ブランドの活用に対する企業の基本的考え方（全 15 社）	119
図表 3.6.2	大学ブランドを活用しない理由（活用していない 6 社）	119
図表 3.6.3	産学連携成果へ大学ブランドを活用した件数（活用している 9 社）	120
図表 3.6.4	産学連携成果へ使用した大学ブランドの形態と出現回数（9 社）	121
図表 3.6.5	大学ブランド活用の発案者（大学ブランドを活用している 7 社）	122
図表 3.6.6	大学ブランド活用の発案時期（大学ブランドを活用している 7 社）	122
図表 3.6.7	大学ブランド商品の普及の状況（大学ブランドを活用している 9 社）	123
図表 3.6.8	大学ブランド活用商品の販売地域	126
図表 3.6.9	大学ブランドを活用する目的（大学ブランドを活用している 9 社）	127
図表 3.6.10	大学ブランド表示商品とそれ以外の商品との差異（9 社）	128
図表 3.6.11	大学ブランド商品の販売による自社のそれ以外の商品への影響（6 社）	129
図表 3.6.12	大学ブランドを活用したことによる企業イメージの変化	130
図表 3.6.13	産学連携成果の普及への課題	131

図表 3.6.14	大学ブランドのライセンスにおける品質条項の有無	133
図表 3.6.15	大学ブランド・ライセンス料の実態	134
図表 3.6.16	企業が妥当と考える大学ブランド・ライセンス料	135
図表 3.6.17	ライセンスを受ける大学ブランドは登録商標であるべきか	136

第 4 部 図表なし

2. 掲載図表数値データ

要約

第2章第2節

図表1 国立・公立・私立大学別 登録商標における商品及び役務の区分別件数
(IPDLによる検索結果2012年11月30日)

区分	国立	公立	私立	合計
1	17	1	15	33
2	3	0	13	16
3	18	1	23	42
4	0	0	6	6
5	16	1	29	46
6	6	0	41	47
7	6	1	6	13
8	1	0	23	24
9	145	10	175	330
10	11	1	34	46
11	4	0	14	18
12	3	0	8	11
13	0	0	0	0
14	68	5	89	162
15	2	1	8	11
16	269	36	563	868
17	2	0	15	17
18	45	7	101	153
19	3	0	30	33
20	9	3	62	74
21	43	7	55	105
22	1	0	15	16
23	0	0	0	0
24	48	5	94	147
25	117	10	170	297
26	22	1	56	79
27	1	0	19	20
28	46	5	57	108
29	35	4	42	81
30	76	6	64	146
31	26	5	52	83
32	37	5	60	102
33	72	6	31	109
34	5	0	16	21
35	54	3	100	157
36	6	6	37	49
37	2	4	11	17
38	17	1	36	54
39	6	2	17	25
40	0	2	6	8
41	337	69	1938	2344
42	180	26	219	425
43	29	1	60	90
44	88	15	161	264
45	16	1	22	39

図表 2 登録商標における 16 類、41 類、42 類を除いた商品及び役務の区分別件数
(IPDL による検索結果 2012 年 11 月 30 日)

区分	国立	公立	私立	合計
1 類	17	1	15	33
2 類	3	0	13	16
3 類	18	1	23	42
4 類	0	0	6	6
5 類	16	1	29	46
6 類	6	0	41	47
7 類	6	1	6	13
8 類	1	0	23	24
9 類	145	10	175	330
10 類	11	1	34	46
11 類	4	0	14	18
12 類	3	0	8	11
13 類	0	0	0	0
14 類	68	5	89	162
15 類	2	1	8	11
17 類	2	0	15	17
18 類	45	7	101	153
19 類	3	0	30	33
20 類	9	3	62	74
21 類	43	7	55	105
22 類	1	0	15	16
23 類	0	0	0	0
24 類	48	5	94	147
25 類	117	10	170	297
26 類	22	1	56	79
27 類	1	0	19	20
28 類	46	5	57	108
29 類	35	4	42	81
30 類	76	6	64	146
31 類	26	5	52	83
32 類	37	5	60	102
33 類	72	6	31	109
34 類	5	0	16	21
35 類	54	3	100	157
36 類	6	6	37	49
37 類	2	4	11	17
38 類	17	1	36	54
39 類	6	2	17	25
40 類	0	2	6	8
43 類	29	1	60	90
44 類	88	15	161	264
45 類	16	1	22	39

図表 15 産学連携成果へ使用した大学ブランドの形態と出現回数

(企業の商品毎に調査)

商品	商標的使用 の大学名	校章	大学の ロゴマーク	大学の登録商標 (商品名)	簡単な説明文に 大学名	詳細な説明文 に大学名
1					1	
2		1		1		
3						
4			10			
5						
6	1		1			
7	1		1			
8	1					
9	1		1	1	1	
10	1			1		
11					1	
12					1	
13				1		1
14					1	
15					1	
16	1					
17					1	
18					1	
合計	6	1	13	4	8	1

本編

第3部第2章

図表 3.2.4 国立大学の登録商標の件数ランキング(上位20校)

ランキング	学校名	設置及び運営	件数
1	東京大学	国立大学法人東京大学	78
2	東京工業大学	国立大学法人東京工業大学	31
3	東北大学	国立大学法人東北大学	29
4	名古屋大学	国立大学法人名古屋大学	26
5	山口大学	国立大学法人山口大学	22
6	鹿児島大学	国立大学法人鹿児島大学	20
7	京都大学	国立大学法人京都大学	16
8	佐賀大学	国立大学法人佐賀大学	15
9	大阪大学	国立大学法人大阪大学	14
10	北海道大学	国立大学法人北海道大学	12
10	信州大学	国立大学法人信州大学	12
10	広島大学	国立大学法人広島大学	12
13	岩手大学	国立大学法人岩手大学	11
13	千葉大学	国立大学法人千葉大学	11
13	金沢大学	国立大学法人金沢大学	11
13	岡山大学	国立大学法人岡山大学	11
17	埼玉大学	国立大学法人埼玉大学	10
17	筑波大学	国立大学法人筑波大学	10
17	電気通信大学	国立大学法人電気通信大学	10
17	東京外国語大学	国立大学法人東京外国語大学	10

図表 3.2.7 公立大学の登録商標の件数ランキング

(登録商標を1件以上有する27校)

ランキング	学校名	設置及び運営	件数
1	首都大学東京	公立大学法人首都大学東京	19
2	大阪府立大学	公立大学法人大阪府立大学	16
3	奈良県立医科大学	公立大学法人奈良県立医科大学	10
4	横浜市立大学	公立大学法人横浜市立大学	8
5	会津大学	公立大学法人会津大学	7
6	秋田県立大学	公立大学法人秋田県立大学	5
7	公立はこだて未来大学	公立大学法人公立はこだて未来大学	4
8	国際教養大学	公立大学法人国際教養大学	3
8	広島市立大学	公立大学法人広島市立大学	3
8	大分県立看護科学大学	公立大学法人大分県立看護科学大学	3
11	札幌市立大学	公立大学法人札幌市立大学	2
11	青森県立保健大学	公立大学法人青森県立保健大学	2
11	名古屋市立大学	公立大学法人名古屋市立大学	2
11	三重県立看護大学	公立大学法人三重県立看護大学	2
11	大阪市立大学	公立大学法人大阪市立大学	2
11	高知工科大学	公立大学法人高知工科大学	2
11	鳥取環境大学	公立大学法人鳥取環境大学	2
11	北九州市立大学	公立大学法人北九州市立大学	2
11	熊本県立大学	公立大学法人熊本県立大学	2
11	長崎県立大学	長崎県公立大学法人	2
19	福島県立医科大学	公立大学法人福島県立医科大学	1
19	宮城大学	公立大学法人宮城大学	1
19	山梨県立大学	公立大学法人山梨県立大学	1
19	静岡文化芸術大学	公立大学法人静岡文化芸術大学	1
19	福井県立大学	公立大学法人福井県立大学	1
19	岡山県立大学	公立大学法人岡山県立大学	1
19	島根県立大学	公立大学法人島根県立大学	1

第3部第4章

図表 3.4.1 は、要約の第2章第2節の図表1と同じ(145頁)。

図表 3.4.2 国立・公立・私立大学別 登録商標における
商品及び役務の区分別件数の割合

区分	国立	公立	私立
1	0.90	0.40	0.33
2	0.16	0.00	0.28
3	0.95	0.40	0.50
4	0.00	0.00	0.13
5	0.85	0.40	0.63
6	0.32	0.00	0.89
7	0.32	0.40	0.13
8	0.05	0.00	0.50
9	7.66	3.98	3.81
10	0.58	0.40	0.74
11	0.21	0.00	0.30
12	0.16	0.00	0.17
13	0.00	0.00	0.00
14	3.59	1.99	1.94
15	0.11	0.40	0.17
16	14.22	14.34	12.26
17	0.11	0.00	0.33
18	2.38	2.79	2.20
19	0.16	0.00	0.65
20	0.48	1.20	1.35
21	2.27	2.79	1.20
22	0.05	0.00	0.33
23	0.00	0.00	0.00
24	2.54	1.99	2.05
25	6.18	3.98	3.70
26	1.16	0.40	1.22
27	0.05	0.00	0.41
28	2.43	1.99	1.24
29	1.85	1.59	0.91
30	4.02	2.39	1.39
31	1.37	1.99	1.13
32	1.96	1.99	1.31
33	3.81	2.39	0.67
34	0.26	0.00	0.35
35	2.85	1.20	2.18
36	0.32	2.39	0.81
37	0.11	1.59	0.24
38	0.90	0.40	0.78
39	0.32	0.80	0.37
40	0.00	0.80	0.13
41	17.81	27.49	42.19
42	9.51	10.36	4.77
43	1.53	0.40	1.31
44	4.65	5.98	3.51
45	0.85	0.40	0.48
計	100	100	100

図表 3.4.4 は要約の第 2 章第 2 節の図表 2 と同じ (152 頁)。

図表 3.4.5 登録件数が多い16類、41類、42類を除いた区分別の登録件数

区分	国立	公立	私立
1類	17	1	15
2類	3	0	13
3類	18	1	23
4類	0	0	6
5類	16	1	29
6類	6	0	41
7類	6	1	6
8類	1	0	23
9類	145	10	175
10類	11	1	34
11類	4	0	14
12類	3	0	8
13類	0	0	0
14類	68	5	89
15類	2	1	8
17類	2	0	15
18類	45	7	101
19類	3	0	30
20類	9	3	62
21類	43	7	55
22類	1	0	15
23類	0	0	0
24類	48	5	94
25類	117	10	170
26類	22	1	56
27類	1	0	19
28類	46	5	57
29類	35	4	42
30類	76	6	64
31類	26	5	52
32類	37	5	60
33類	72	6	31
34類	5	0	16
35類	54	3	100
36類	6	6	37
37類	2	4	11
38類	17	1	36
39類	6	2	17
40類	0	2	6
43類	29	1	60
44類	88	15	161
45類	16	1	22

図表 3.5.33 大学ブランドを活用した件数と大学数

(大学ブランドを活用している 39 校)

件数	大学数
1	12
2	11
3	3
4	1
5	3
6	1
7	1
8	1
9	0
10	6

図表 3.5.38 産学連携商品の種類とその商品数

(大学ブランドを活用している国公私立 39 校、82 件)

種類	酒類	食品	菓子	飲料	サプリメント	雑貨	医療・健康	化学用品	肥料	美術	美容	機械	その他
		1										1	
	1						1						
			1										
		1											
		1											
	1								1				1
	1		1			1							
	1												
	1	2											
	2				1								
								1					1
										1			
	1		1										
	1												
						1							1
		1										1	
	1	1									1		
	1	2	1										
	1	1		1									
	1		1										
													1
	1			1									
		1											
	1	1											
	1												
	1					1							1
	1	1	1						1				
	1												
	1	2											
	1		1										
		2	1										
	1		1			1							
	1	1							1				
							1						
	1	2											
	1			1									
		1	0	1	1								
合計	26	22	9	4	3	3	2	2	2	1	1	2	5

図表 3.5.42 大学ブランド活用商品の種類と割合

	グループ	酒類	食品	菓子	飲料	サプリメント	雑貨	医療・健康	化学品	肥料	美術	美容	機械	その他	合計
件数	国公立大学A	6	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	9
	国公立大学B	18	19	7	4	1	2	0	1	1	1	1	1	3	59
割合	国公立大学A	0.55	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
	国公立大学B	0.31	0.32	0.12	0.07	0.02	0.03	0.00	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05	1.00

第 6 章 第 2 節

図表 3.6.4 は、要約の図表 15 と同じ。

平成24年度大学知財研究推進事業
- 大学ブランドを活用した産学連携成果の普及に関する研究 -

有識者名簿

(敬称略、所属・役職等は平成25年2月現在)

大学教官・大学関係者

小蒲 哲夫 東京大学 教授 産学連携本部 知的財産部長
生越 由美 東京理科大学 教授 専門職大学院イノベーション研究科
知的財産戦略専攻
金澤 良弘 日本大学 教授 産官学連携知財センター 副センター長
竹村 靖久 日本大学 研究推進部知財課 課長

弁護士

末吉 互 潮見坂綜合法律事務所 弁護士

弁理士

羽切 正治 羽切特許事務所 弁理士
藤倉 大作 中村合同特許法律事務所 弁理士

実務者

企業内弁理士

赤羽 良之 三菱樹脂株式会社 知的財産部管理・商標チームリーダー 弁理士
奥富 圭一 アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 企画本部人事・総務部
プロデューサー 弁理士

企業実務者

伊藤 勲 アルタン株式会社 社長室長
内木 英行 内木酒造株式会社
藏樂 豊彦 日清食品ホールディングス株式会社 管理本部知的財産センター次長

特許庁担当者

河合 弘明 総務部 企画調査課 知的財産活用企画調整官
木村 真己 総務部 企画調査課 大学特許管理専門官
安藤 一道 総務部 企画調査課 活用企画班長
菊地 拓哉 総務部 企画調査課 活用企画係長

本研究の実施と報告書の作成にあたり、上記有識者からの助言を活用した。

平成 24 年度特許庁大学知財研究推進事業
大学ブランドを活用した産学連携成果の普及
に関する研究報告書

発行 平成 25 年 2 月

株式会社三菱化学テクノリサーチ
〒102-0083 東京都千代田区麹町 6-6 麹町東急ビル 4 階
TEL:03-5226-0731 (代表) FAX:03-5226-0741